

2026年7月28日

お盆休み期間の貨物列車の運転計画について

当社では、ゴールデンウィークやお盆休み、年末年始期間におきましては、お客様の輸送事情に合わせて、貨物列車の弾力的な運転を行っています。

本年のお盆休み期間につきましては、お客様や社会のニーズにお応えするため、8月7日まで通常どおりの運転を行います。期間中は10日、12日は主要な地帯間の輸送力を確保するとともに、11日、13～16日は需要に合わせて一部の列車を運転し、期間中は合計636本のコンテナ列車を運転いたします。関東～北海道間、関東～九州間の列車は、お盆休み期間を通じて運転し、お客様のご要望にお応えします。

なお、お盆休み期間明けの8月17日の午後以降の列車から順次、通常どおりの運転を行います。

カーボンニュートラルの実現やトラックドライバー不足、CLO選任を含む改正物効法施行への対応が求められる中、私たちは、環境特性と労働生産性に優れた貨物鉄道輸送を通じ、よりサステナブルな物流の実現に向けて、お客様や社会の期待に応えてまいります。

1. お盆休み期間

2026年8月7日（金）～8月17日（月）

2. 期間中運転する主な貨物列車・区間

下り地帯間	運転本数	主な貨物列車（区間）	上り地帯間	運転本数	主な貨物列車（区間）
関東→北海道	計 37 本	第 3051 列車 （隅田川駅→札幌(夕)） 第 3053 列車 （隅田川駅→札幌(夕)）	北海道→関東	計 36 本	第 3050 列車 （札幌(夕)→隅田川駅） 第 3054 列車 （札幌(夕)→隅田川駅）
関東→九州	計 34 本	第 1051 列車 （東京(夕)→福岡(夕)） 第 1055 列車 （東京(夕)→福岡(夕)）	九州→関東	計 34 本	第 1050 列車 （福岡(夕)→東京(夕)）
その他	計 247 本		その他	計 248 本	
合計	計 318 本		合計	計 318 本	

- ・(夕) は貨物ターミナル駅の略です。
- ・上記内容は一部抜粋です。詳細につきましては、最寄りの営業窓口までお問い合わせください。
- ・7月28日現在の情報であり、変更となることがあります。